

# 目 次

## 調査のあらまし

1 調査の概要	1
2 調査対象者の属性	2
3 サンプルデザイン	3
4 この報告書のみかた	8

## 調査結果の分析

<b>1 心の豊かさと生活意識</b>	
(1) 心の豊かさ、物の豊かさ	9
(2) 今後重視したい生活領域	12
<b>2 広報活動</b>	
(1) 県の情報の入手方法	21
(2) 県の広報を充実させる方法	24
(3) 協働のための情報提供のあり方	27
(4) 県の広聴活動の認知状況	29
<b>3 自動車運転代行業</b>	
(1) 自動車運転代行業の認知度	31
(2) 自動車運転代行業の普及に当たっての問題点	33
(3) 自動車運転代行業の普及方策	35
<b>4 防犯活動</b>	
(1) 安全で安心して暮らすために重要なこと	37
(2) 自治体に望む防犯対策	39
(3) 身近に感じる犯罪情報	41
<b>5 資源循環型社会づくり</b>	
(1) 日常生活における取り組み意識	43
(2) 買い物をする時に取り組んでいること	45
(3) 物を捨てる時に取り組んでいること	48

<b>6 河川情報</b>	
(1) 洪水ハザードマップの認知度について	57
(2) インターネット・地上デジタル放送での川に関するリアルタイム 情報について	59
(3) 河川の水位など水害に関する情報提供の必要性について	61
<b>7 児童厚生施設</b>	
(1) 県立大型児童遊園であるこどもの国の認知度	63
(2) こどもの国を多くの方に利用していただくための方策	65
(3) こどもの国の今後のあり方	67
<b>8 三河山間地域との交流</b>	
(1) 三河山間地域への訪問回数	69
(2) 三河山間地域を訪問する目的	75
(3) 三河山間地域での過ごし方についての意向	77
(4) 三河山間地域で利用したい交流施設	79
<b>調査票</b>	81
<b>集計表</b>	92